

合  
類  
書  
鈔

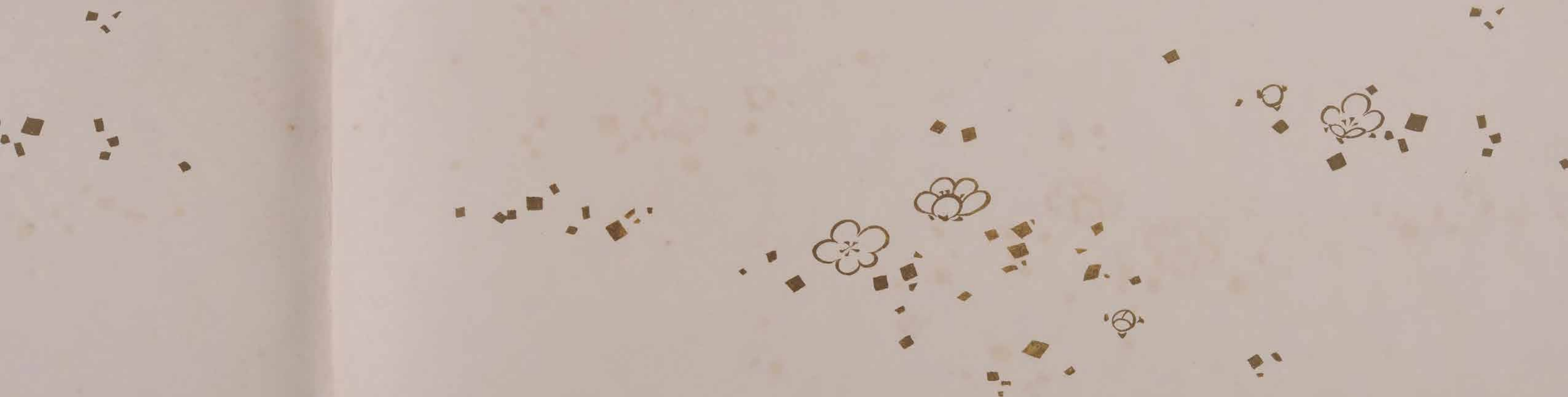
石川翁書帖





七

分類	290
冊数	50



七

分類	290
番號	50

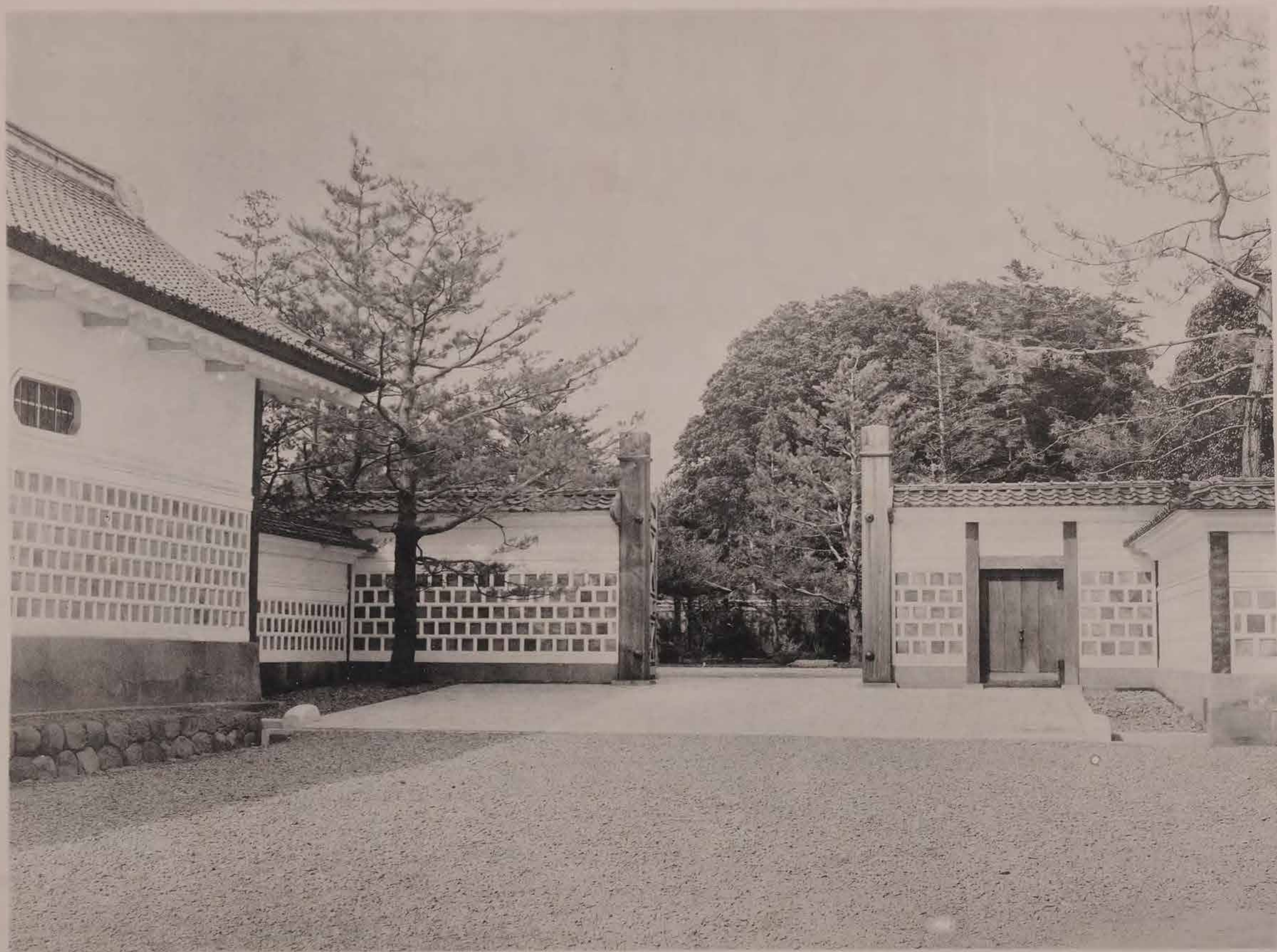




御  
旅  
館  
(成巽閣)









石川縣寫真帳

卷頭寫真 御旅館

目次

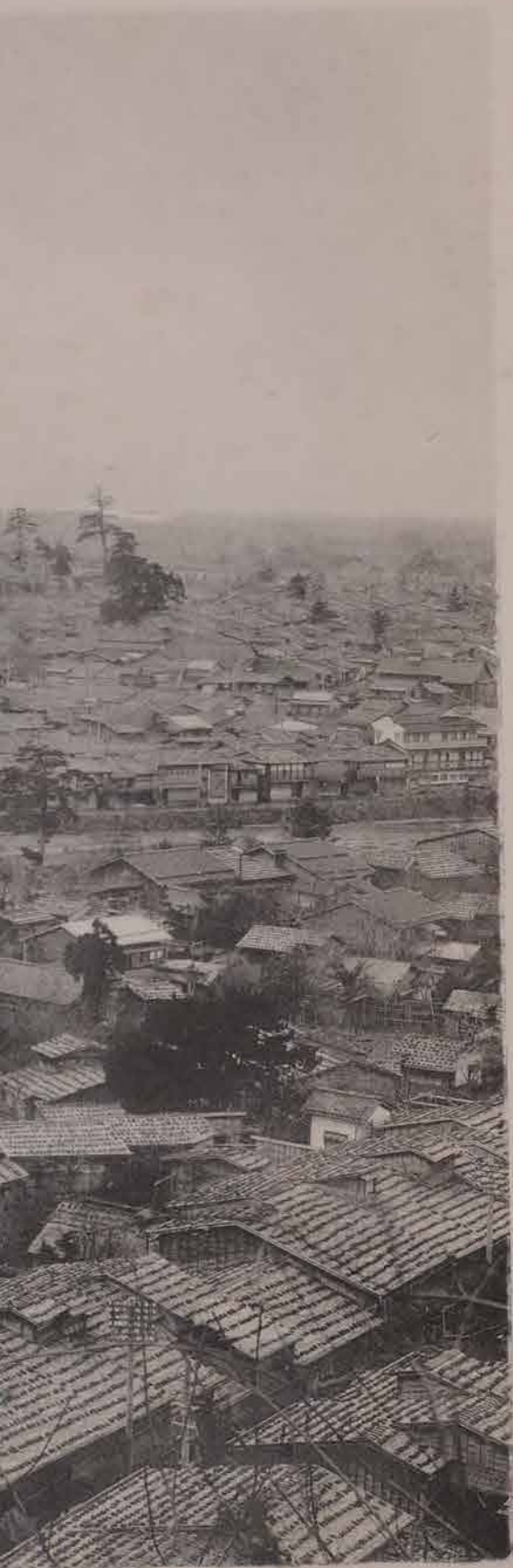
一、金澤市街……(東部)……	1
二、金澤市街……(西部)……	2
三、石川縣廳……	3
四、石川縣會議事堂……	4
五、日本赤十字社石川支部……	5
六、金澤城……	6
七、日本銀行金澤出張所……	7
八、金澤市南町……	8
九、尾山神社……	9
一〇、日本硬質陶器株式會社……	10
一一、石川縣精練株式會社……	11
一二、北羽二重工場……	12
一三、第九師團司令部……	13
一四、金澤地方裁判所……	14
一五、金澤病院……	15
一六、小野慈善院……	16
一七、第四高等學校……	17
一八、石川縣立工業學校……	17
一九、石川縣立金澤第一中學校……	18
二〇、石川縣立金澤第二中學校……	18
二一、石川縣立小松中學校……	19
二二、石川縣立七尾中學校……	19
二三、石川縣立師範學校……	20
二四、石川縣立高等女學校……	20
二五、石川縣立金澤商業學校……	21
二六、石川縣立農學校……	21
二七、山中溫泉蟋蟀橋……	22



目次畢

二八、山中溫泉黑谷橋	23
二九、山代溫泉	24
三〇、那谷寺	25
三一、石川種馬所	26
三二、片山津溫泉	27
三三、實盛塚	28
三四、栗津溫泉	29
三五、尾小屋鑛山	30
三六、耕地整理	31
三七、七箇用水	32
三八、手取川上流	33
三九、蛇谷瀧	34
四〇、白山	35
四一、河北瀉	36
四二、俱利伽羅峠	37
四三、氣多神社	38
四四、七尾港	39
四五、大坂府硫酸肥料株式會社七尾分工場	40
四六、七尾城趾	41
四七、和倉溫泉	42
四八、机島	43
四九、穴水港	44
五〇、總持寺	45
五一、輪島港	46
五二、石川縣水產試驗場	47
五三、九十九曲灣 其一	48
五四、九十九曲灣 其二	49





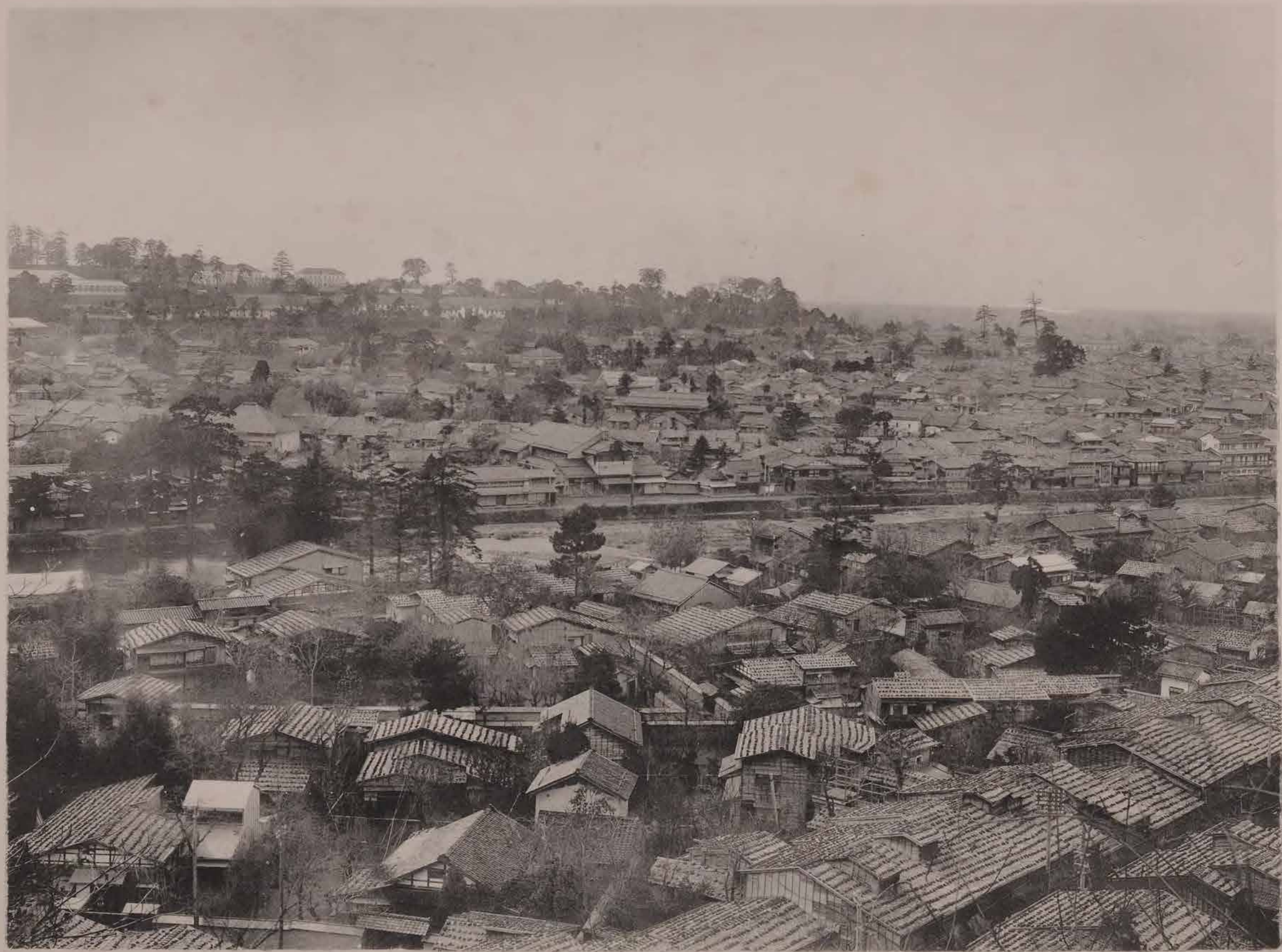
一、金澤市街

(東 部)

金澤市ハ舊ト前田家ノ城邑ヲ置キタル地ニシテ昔時  
尾山ト稱セリ東西一里一町南北一里十三町街衢五百  
三十、人口拾壹萬餘アリ地勢高燥ニシテ犀川、淺野川ノ  
二川其東西ヲ貫流シテ小立野ノ高丘ヲ狹ミ其北端ニ  
舊城址在リ官衙學校咸此ニ集リ北陸商工ノ中心ナリ

(1)



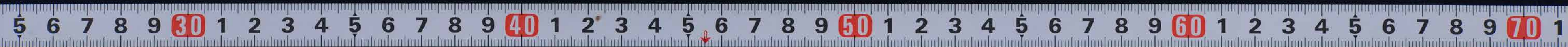






二、金澤市街ノ景  
(西部)

(2)







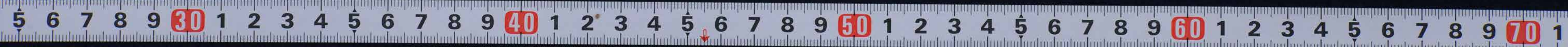


三、石 川 縣 廳

其管轄區域ハ加賀能登ノ二國ニシテ明治五年金澤七  
尾ノ二縣ヲ併合シ其後幾多ノ變遷ヲ經テ今日ニ至レ  
リ廳舎ハ明治十三年ノ建築ニ係リ金澤市廣坂通ニ在









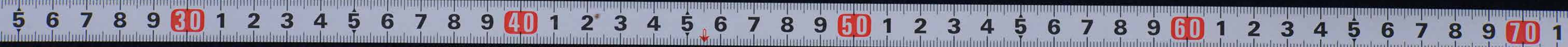
四、石川縣會議事堂

明治三十五年縣廳舍ニ隣接シ建築シタルモノニシテ  
總建坪三百四十五坪餘其建築費約四萬八千餘圓ヲ要  
セリ

(4)









五、日本赤十字社石川支部

金澤市廣坂通ニ在リ明治三十七年ノ建築ニ係リ社員  
總數三萬二千八百二十餘人内特別社員三百九十六人  
佩有功章ノ特別社員十五人ヲ有ス

(5)









六、金澤城

天正年間藩祖前田利家能登七尾城ヨリ遷リ爾來殆  
ト三百年北陸ノ重鎮タリ明治六年陸軍省所轄トナリ  
シカ全十四年火災ニ罹リ悉ク烏有ニ歸シ今ハ只石川  
門ヲ存スルノミ

(6)









七、日本銀行金澤出張所

金澤市石浦町ニ在リ明治四十一年五月經費拾壹萬貳  
百五拾餘圓ヲ投シテ築造セシモノニシテ建坪三百八  
十餘坪アリ









八、金澤市南町ノ景

金澤市ノ中央ニ位シ商家櫛比シテ般賑ヲ極ム重ナル  
會社銀行多クハ此町ニ在リ









九、尾 山 神 社

金澤城ノ西端高嶺ノ地ニ在リ明治六年前田家舊封ノ  
士庶相謀リ建立セシモノニシテ藩祖利家ヲ祀ル明治  
三十五年別格官幣社ニ列セラル高門雲表ニ聳エ門前  
櫻樹多シ







一〇、日本硬質陶器株式會社

金澤市長町河岸ニ在リ主トシテ食器ノ製造ニ從事シ  
堅牢優美ノ點ニ於テ名聲中外ニ喧傳ス明治三十八年  
合名會社林屋組トシテ創立セシモノナルカ其業日ニ  
熾シナルニ伴ヒ明治四十一年五月資金八拾萬圓ノ株  
式組織トシ今ノ名ニ改メタリ現今二百五十人ノ職工  
ヲ使役シ一ヶ月ノ產額參千圓ニ達ス







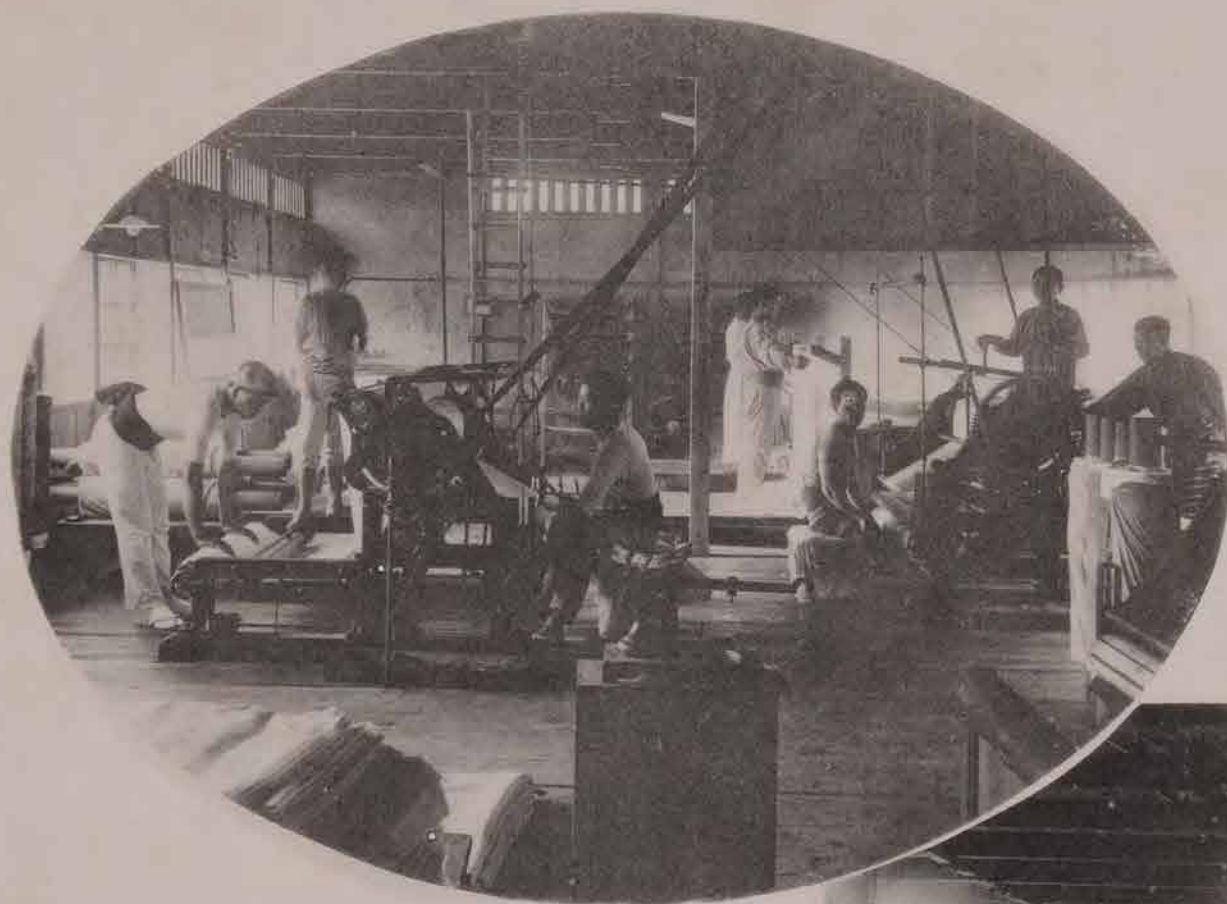


一一、石川縣精練株式會社

輸出羽二重精練ノ劃一ヲ計ラシ爲メ明治卅八年本縣  
輸出織物同業組合内ニ於ケル業者ヲ併セ株式組織  
トシ設立セシモノニシテ本社ヲ金澤市宗叔町ニ設置  
シ小松、能登部ニ支社ヲ置ク一ケ年ノ製品數三十五萬  
疋ノ多キヲ算ス







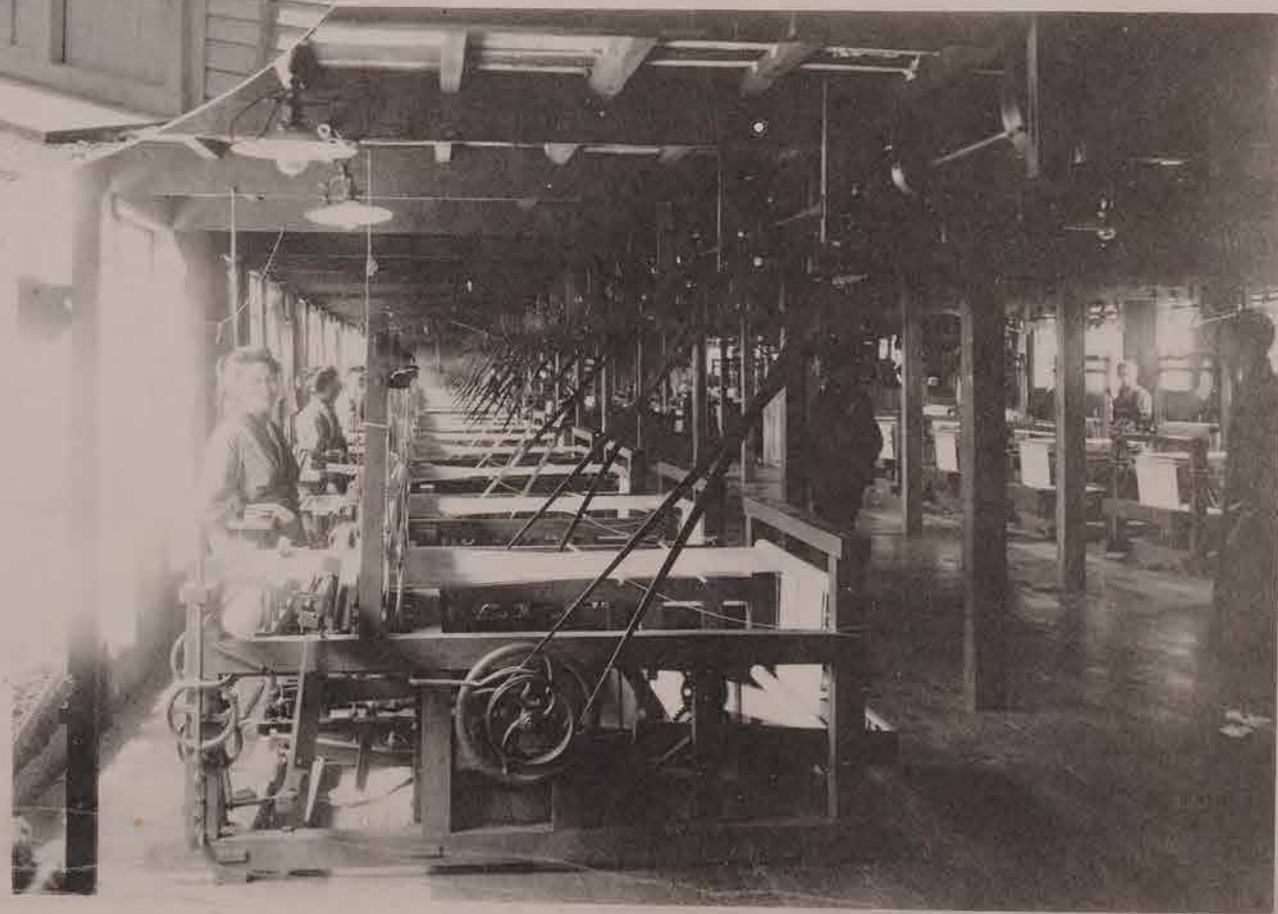


二二、北羽二重工場

金澤市長町ニ在リ北岩松ノ經營ニ係ルモノニシテ明治廿七年始メテ輸出羽二重ノ製織ニ從事シ現今齋外式力織機百五十臺ヲ運轉シ一ケ年ノ産額一萬二千疋價格六萬五千圓ヲ計上ス









一三、第九師團司令部

金澤城二ノ丸内ニ在リ明治二十九年師團増設ノ際設  
置セラレタルモノニシテ其管區ハ石川富山ノ二縣及  
福井縣ノ一市七郡岐阜縣ノ三郡ニ亘ル

(13)









一四、金澤地方裁判所

金澤市尻垂坂通ニ在リ明治四十年八月工ヲ起シ本年  
四月ヲ以テ竣工セリ其費用六萬四千餘圓ニシテ建坪  
七百六十餘坪頗ル宏壯森嚴ナリ











# 一五、金澤病院

本院ノ創立ハ遠ク明治六年ニアリ爾來數多ノ變遷ヲ  
經テ明治三十八年費用參拾餘萬圓ヲ投シテ小立野ノ  
地ニ建設セリ常ニ三百餘人ノ患者ヲ收容シ病室器械  
ノ設備完整セリ







一六、小野慈善院

明治ノ初メ金澤篤志家小野太三郎ノ創設經營ニ係リ  
爾來二萬餘ノ窮民ヲ救育シ現今收容人員三百餘人ノ  
多キニ達ス明治卅八年組織ヲ改善シテ卯辰山ニ移轉  
シ翌年財團法人トナセリ







二七、第四高等學校

明治二十年ノ創設ニシテ全二十五年四月金澤市廣坂  
通ノ現校舍ニ移レリ其敷地二萬二千餘坪建坪凡ソ二  
千二百坪アリ創立以來卒業生ヲ出シ、コト千九百餘  
人現今七百八十餘人ノ生徒ヲ有ス

(17)

一八、石川縣立工業學校

金澤市中本多町ニ在リ明治二十年創立セシモノニシ  
テ科ヲ分チ染織、窯業、漆工、書案繪畫ノ四科トス嘗テ彫  
刻、手藝、刺繡、裁縫ノ科ヲモ存セシコトアリ現今各科四  
十人内外ノ生徒ヲ有シ卒業生三百十人ヲ出セリ

(17)









一九、石川縣立金澤第一中學校

明治廿六年ノ創設ニシテ金澤市下本多町ニ在リ現ニ  
八百五十餘人ノ生徒ヲ有シ既ニ千二十四人ノ卒業生  
ヲ出セリ縣下四個ノ中學校中規模大ナルモノニ屬ス

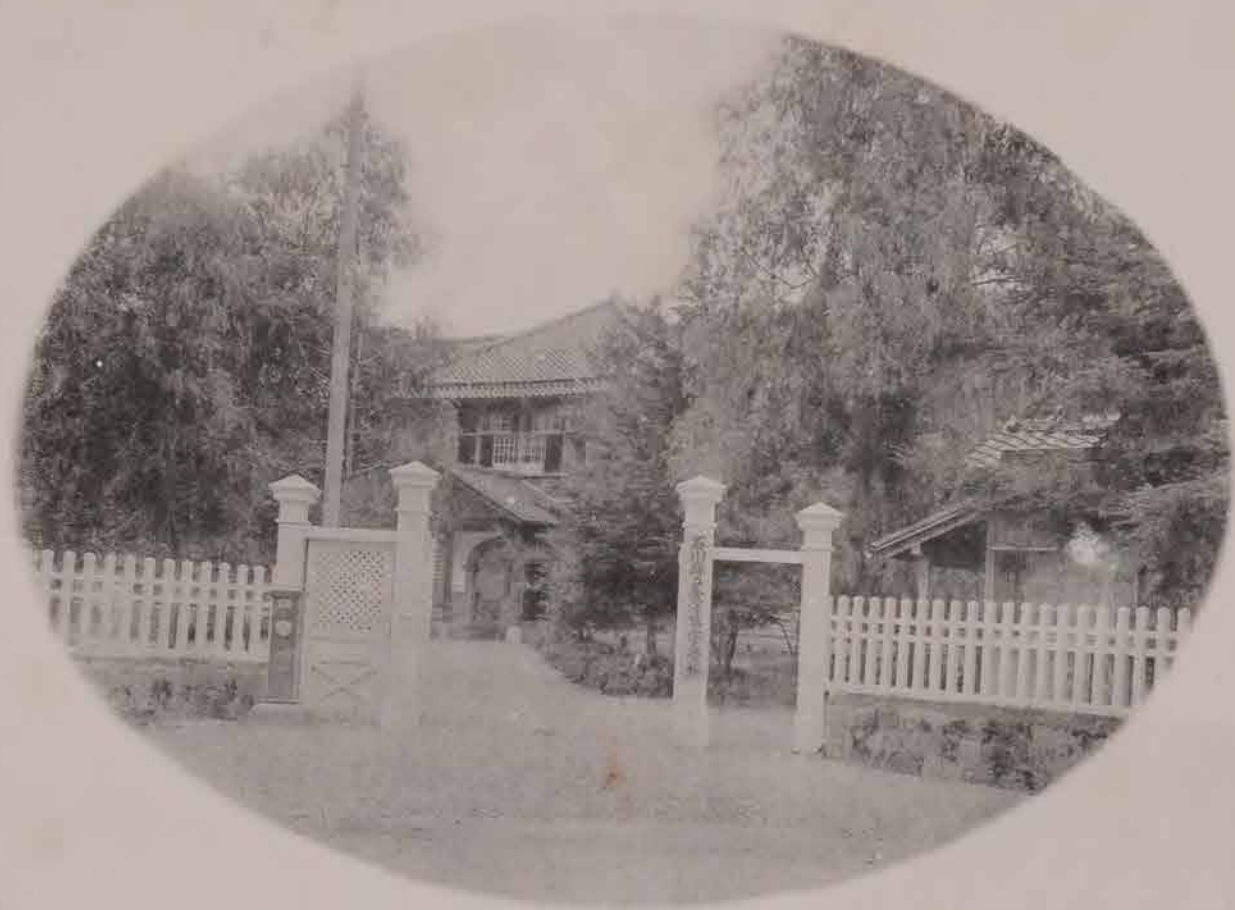
(18)

二〇、石川縣立金澤第二中學校

金澤市飛梅町ニ在リ明治卅二年創立セシモノニシテ  
毎年ノ在校生四百人ヲ下ラス創立以來ノ卒業生四百  
四人ヲ算ス

(18)







二一、石川縣立小松中學校

明治卅二年金澤第二、七尾ノ二中學校ト同時ニ創設シ  
タルモノニシテ小松町ノ北端ニ在リ爾來二百十六人  
ノ卒業生ヲ出シ現ニ四百十餘人ノ生徒就學ス

二三、石川縣立七尾中學校

明治卅二年ノ創立ニ係リ位置七尾町ノ南端ニ在リ現  
今四百十餘人ノ生徒ヲ收容シ卒業生ヲ出シ、コト二  
百三人









二三、石川縣師範學校

金澤市廣坂通ニ在リ明治七年ノ創設ニシテ現今男女  
ヲ合セテ三百五十餘人ノ生徒ヲ有シ創立以來ノ卒業  
生二千百四十二人ニ達セリ

(20)

二四、石川縣立高等女學校

金澤市穴水町ニ住リ明治卅一年ニ於テ創設ス現今五  
百六十餘人ノ生徒ヲ有シ創立以來ノ卒業生六百四十  
八人ヲ算ス

(20)







二五、石川縣立商業學校

金澤市彦三町ニ在リ明治卅三年金澤市ノ經營創設ニ  
係ルモノナリシカ全四十年是カ設備ヲ擴大シテ縣立  
ニ改メシモノナリ學科ヲ本科豫科ニ分チ現今兩科ヲ  
通シ三百廿餘人ノ生徒ヲ有シ創立以來ノ卒業生二百  
廿六人アリ

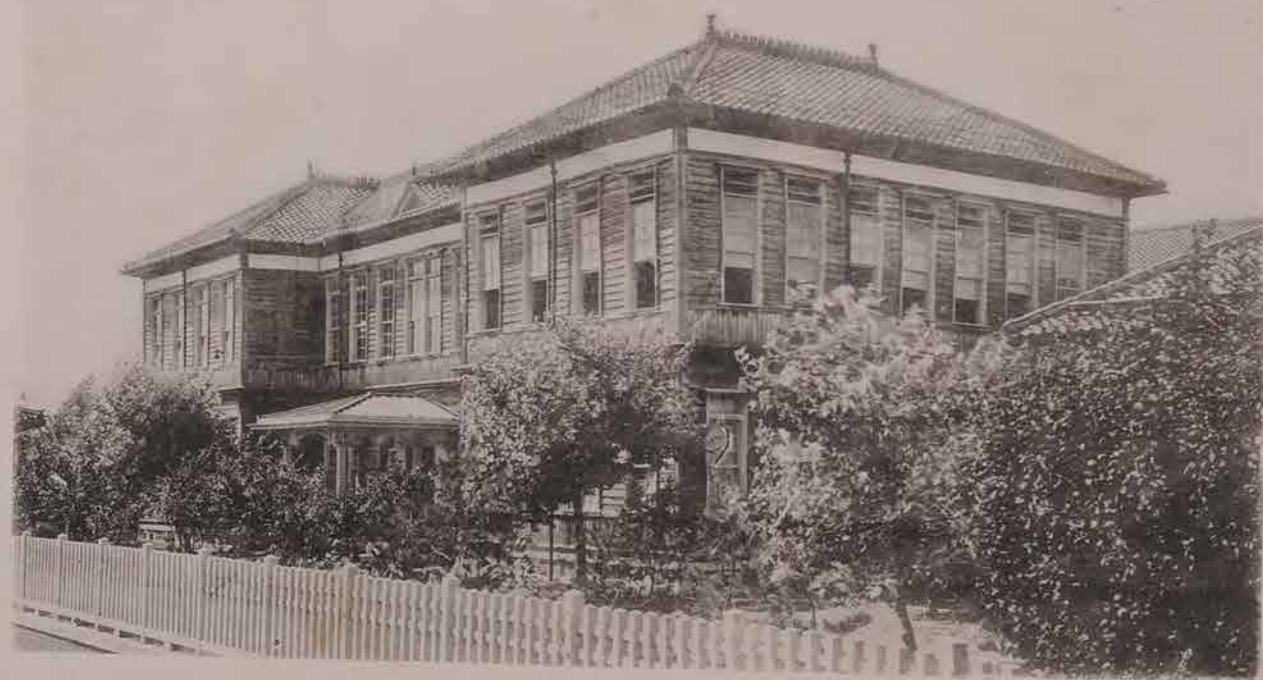
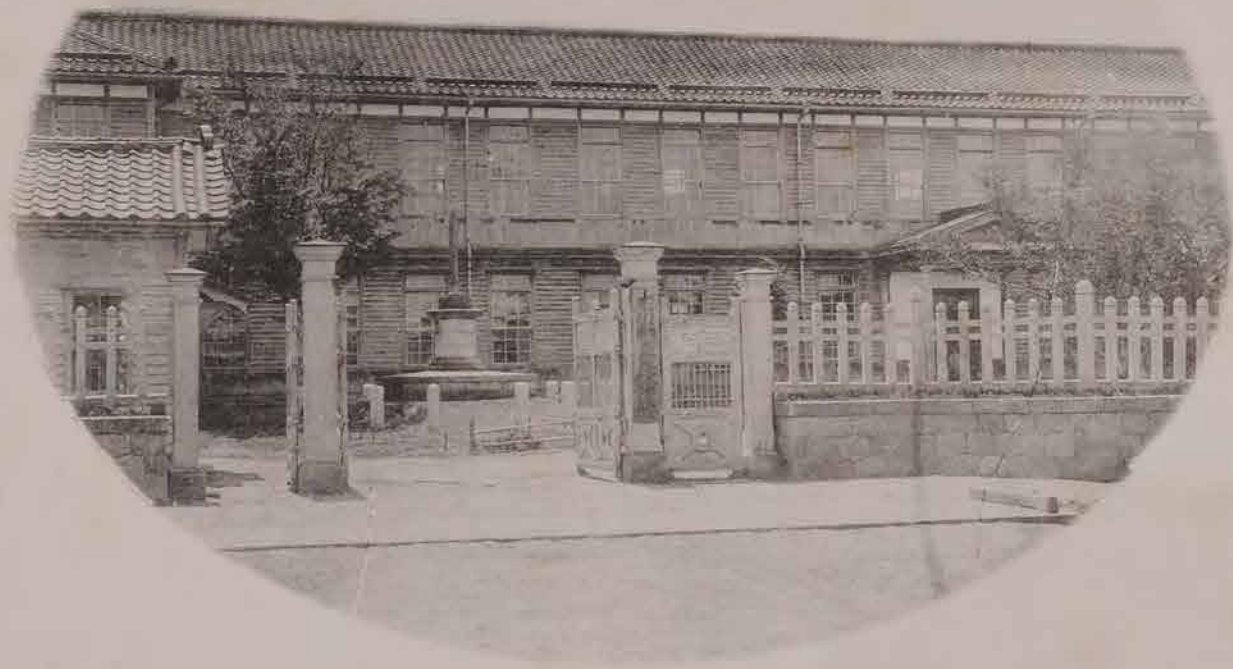
(21)

二六、石川縣立農學校

石川郡松任町ニ在リ明治十九年ノ創立ニシテ現今農  
科七十八人獸醫科百二十人ノ生徒ヲ有ス卒業生兩科  
ヲ通シ六百二十人ヲ出セリ

(21)



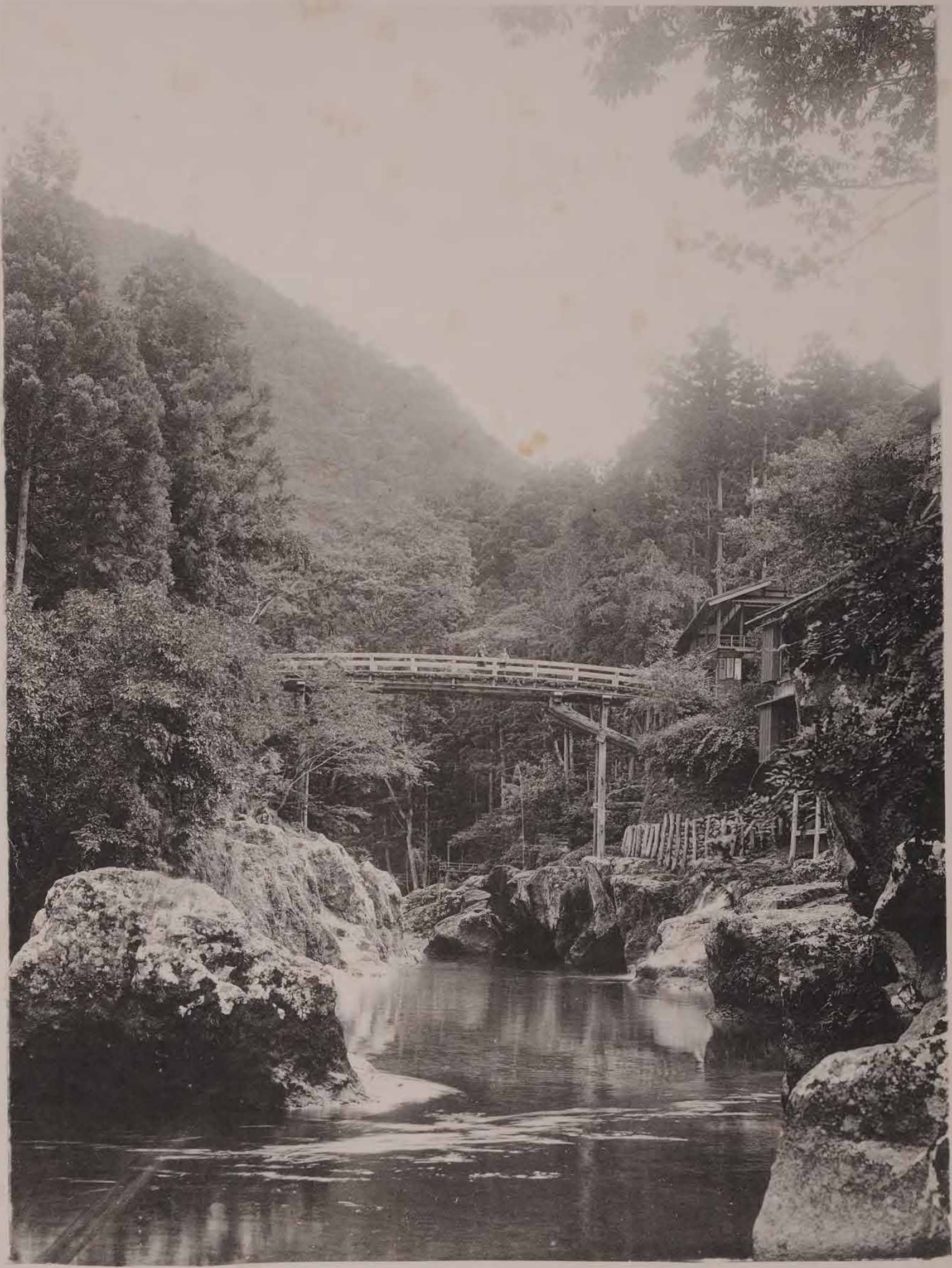




二七、山中温泉蟋蟀橋

山中温泉ノ南端潺湲ノ碧流ニ架セルモノニシテ水面ヲ去ルコト三丈餘閑雅幽邃最モ避暑ニ適ス





5 6 7 8 9 30 1 2 3 4 5 6 7 8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 60 1 2 3 4 5 6 7 8 9 70 1



二八、山中温泉黒谷橋

蟋蟀橋ノ下流道明ヶ淵ノ側ニ架シタルモノニシテ風  
光清絶松籟ハ水聲ト相和シ其絶景蟋蟀橋ニ譲ラス





5 6 7 8 9 30 1 2 3 4 5 6 7 8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 60 1 2 3 4 5 6 7 8 9 70 1



二九、山 代 温 泉

大聖寺町ヲ距ル東一里半山代村藥師山ノ麓ニ湧出ス  
ル鹽類泉ニシテ聖武天皇ノ御宇僧行基北陸巡錫ノ際  
之ヲ發見セシモノナリト傳フ浴場客室ノ設備稍整ヒ  
四時浴客絶エス







三〇、那 谷 寺

江沼郡那谷村ニ在リ養老年間僧泰澄ノ開山ニ係ル古  
刹ニシテ初メ自生山巖谷寺ト稱セシカ後花山法皇茲  
ニ御幸セラレ今ノ寺號ニ改メ給ヘリト云フ堂宇ヲ山  
腹ノ岩洞ニ築キ千手觀音ヲ安置ス境內ノ山總テ骨ヲ  
露シ奇巖突兀タリ殊ニ晩秋ノ候錦繡ヲ綴ルノ時遊杖  
ヲ曳クモノ多シ







三一、石川種馬所

能美郡串村ニ在リ明治卅五年ノ創設ニ屬シ純良ナル  
馬匹ヲ飼養シ毎年出願ノ種數一千頭ヲ下ラス其成績  
顯著ニシテ地方馬種ノ改良上ニ益スルヤ大ナリ



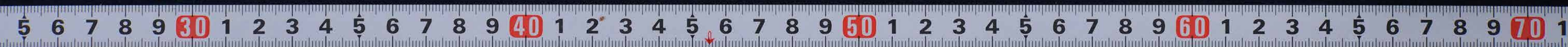




三三、片山津温泉

柴山瀉ノ西南岸ニ在リ承應年中前田利明ノ發見ニ係  
ルモノナリト云フ柴山ノ湖水ハ一眸ノ中ニ集リ篠原  
ノ白砂青松モ遙ニ之ヲ眺望スルヲ得風光明媚ナリ



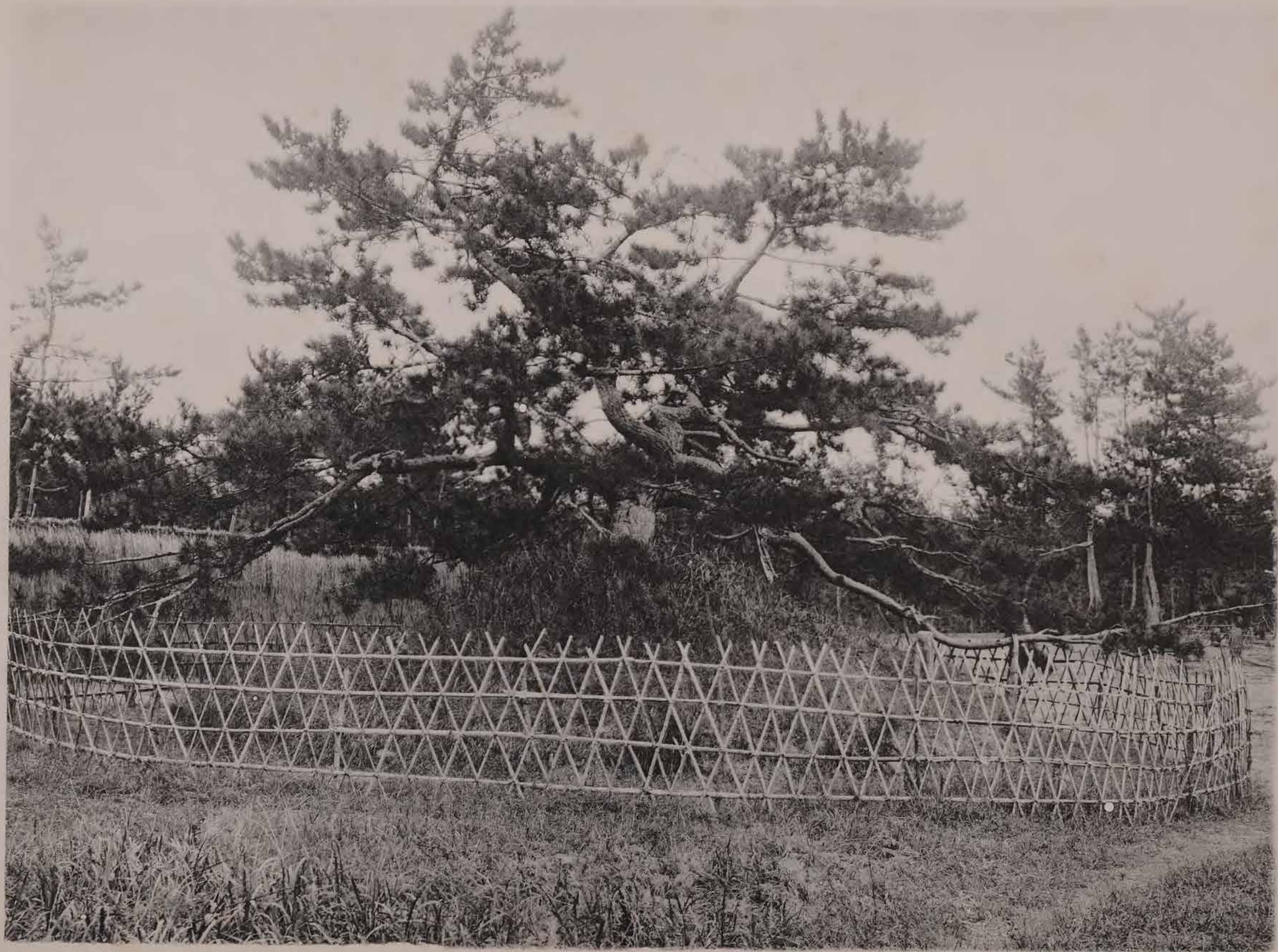




三三、實 盛 塚

篠原村字笹原ニ在リ齋藤別當實盛ノ古墳ニシテ墳上  
偃松一株アリ矮少ナリト雖モ樹身屈曲苔痕剝落シテ  
一瞥懷古ノ情ニ堪ヘサルモノアリ



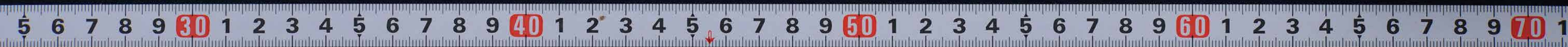




三四、粟津温泉

栗津村ノ南方旗鈴山ノ麓ニ在リ養老年中僧泰澄ノ發  
見セシモノナリト傳フ茲ニ撮影シタルモノハ其全景  
ナリ近時北陸鐵道粟津驛ヲ新設シテ浴客ノ便ヲ計レ



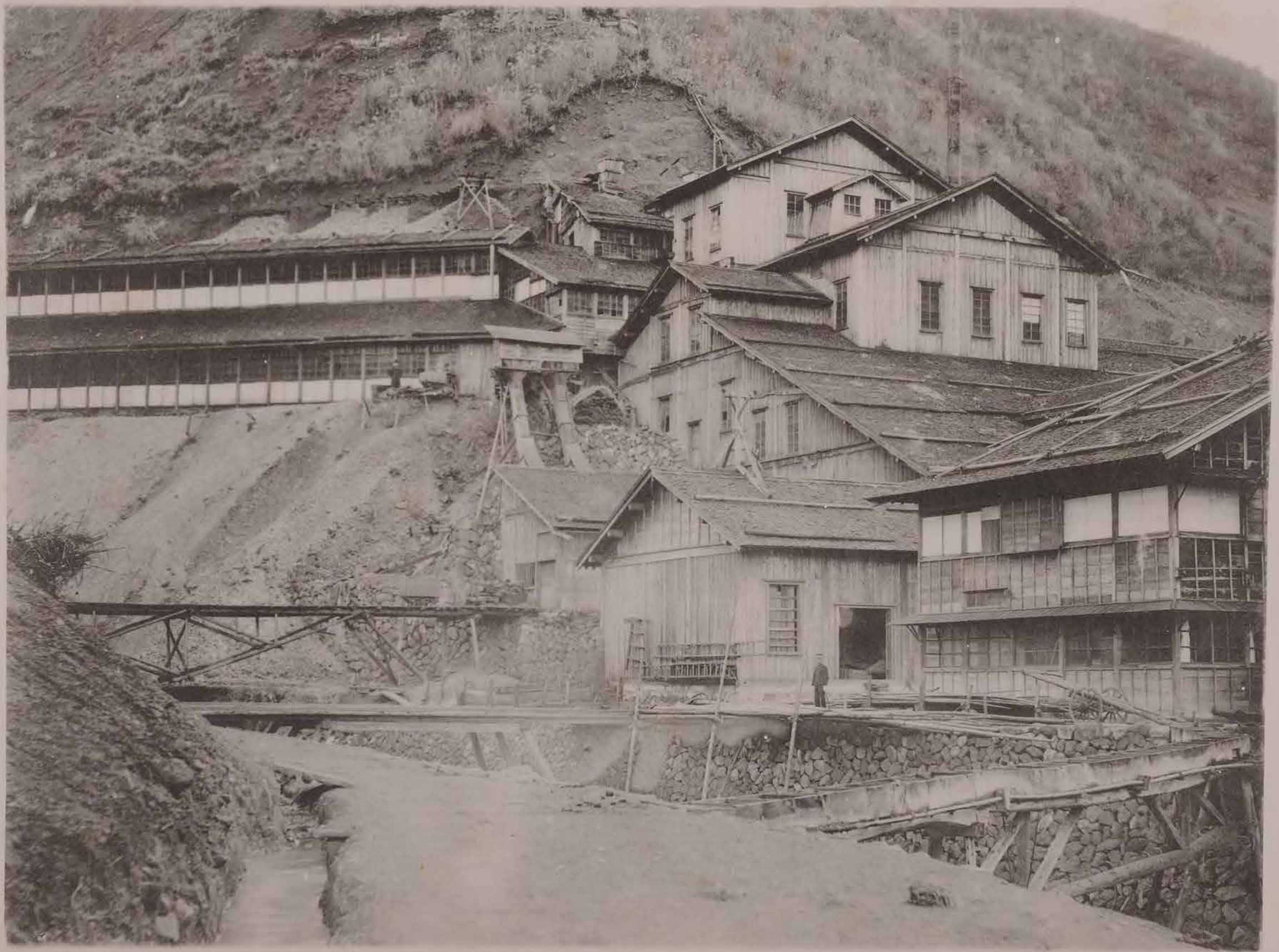




三五、尾小屋鑛山

能美郡西尾村ニ在リ明治十年村民ノ發見ニ係ル銅山  
ニシテ現今男爵横山隆俊ノ經營セルモノナリ近來新  
巧ノ器械ヲ用ヒテ諸種ノ設備ヲナシ常ニ千餘人ノ工  
夫ヲ使役ス一ケ年ノ產額參拾參萬參千餘圓ヲ算ス



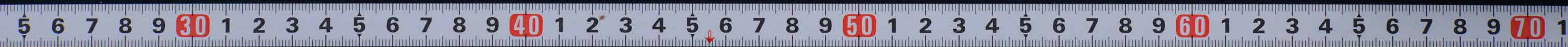




三六、耕地整理

圖ハ小松町附近ニ行ヘル耕地整理ノ實況ニシテ之カ  
施設ハ當事者ノ銳意獎勵ニ由ルモノ多シ方今縣下ヲ  
通シテ竣成反別約六千町歩ニ達セリ



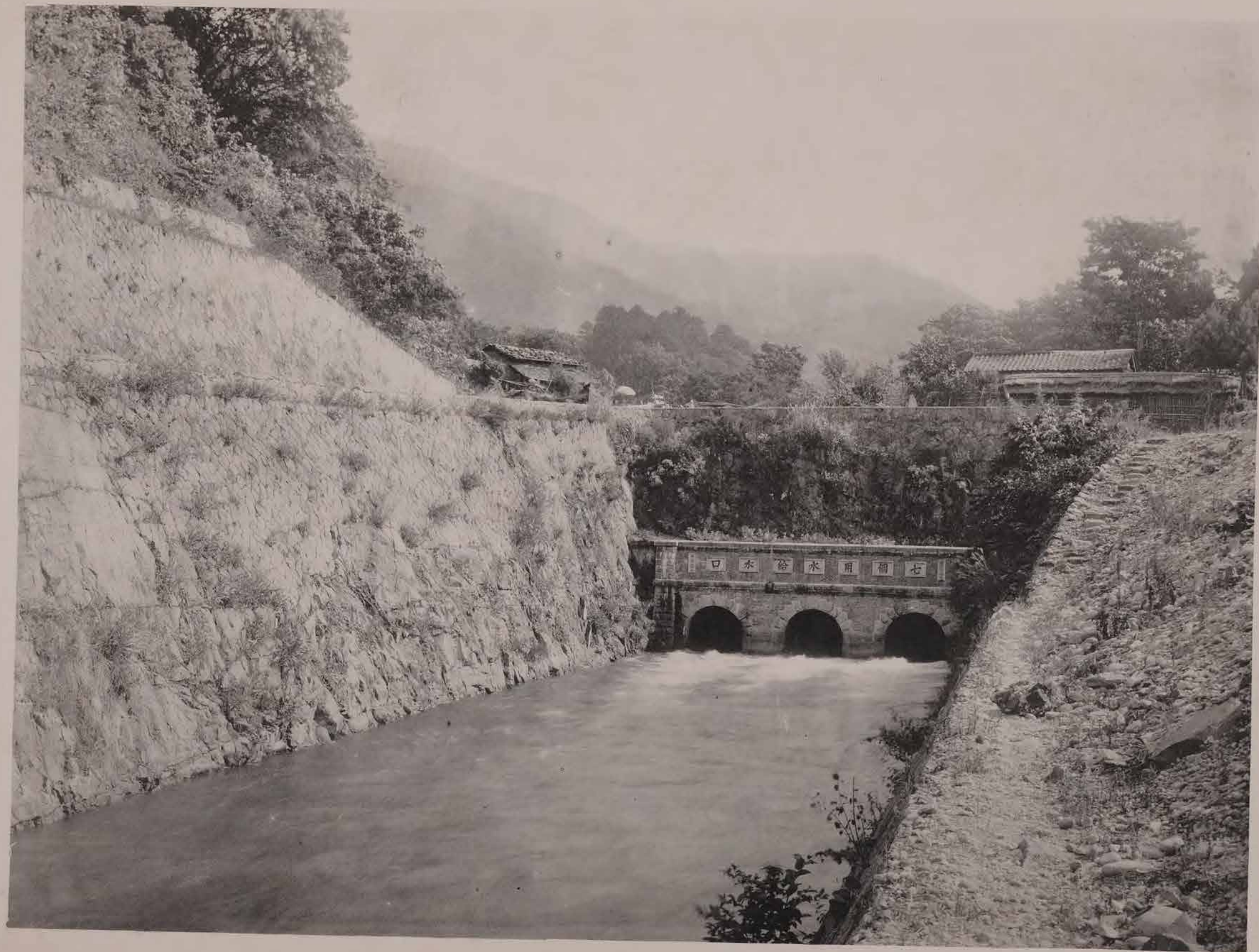




三七、七  
ケ  
用  
水

石川郡河内村地内ニ於ケル七ケノ灌漑用水ヲ併合シ  
隧道ヲ開鑿シテ手取川ノ水ヲ誘引ス明治廿九年ヨリ  
始メテ七ケ年ノ繼續施設ニ係リ是ニ要スル費用拾六  
萬八千五百餘圓縣下疏水工事中規模最大ナルモノナ  
リ







三八、手取川上流

本縣第一ノ長流ニシテ源ヲ白山ニ發シ岩ヲ衝キ石ヲ  
嚙ミ滔々トシテ加賀ノ中央ヲ貫流ス流程二十二里美  
川港ニ注ク圖ハ石川郡河内村地内斷崖斧削ノ間ニ架  
セル一橋梁ナリ









三九、蛇谷瀧

自由ノ北麓中宮温泉ヨリ三里餘斷崖疊嶂ノ間數條ノ  
瀑布白布ノ如ク懸リ飛沫雲霧ヲ起シ谿澗ヲ掩フ





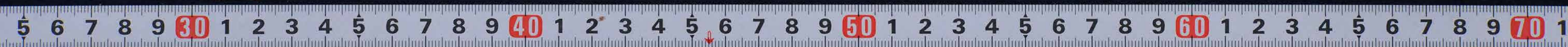
5 6 7 8 9 30 1 2 3 4 5 6 7 8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 60 1 2 3 4 5 6 7 8 9 70 1



四〇、白 山

海ヲ抜クコト八千七百尺巍然トシテ加賀ノ東南ニ屹  
立ス峯巒岐レテ五トナル其北ニ在ルヲ御前、劔ヶ峯、大  
汝ト稱シ南ニ在ルヲ別山、三ノ峯ト云フ御前最モ高ク  
白山比咩神社ノ奥宮アリ山中緑ヶ池、千歳ヶ池、龍ヶ馬  
場、千仞ヶ瀧等奇勝頗ル多シ







四一、河 北 瀉

周圍六里餘淺野川、森本川ヲ併セ西流シテ海ニ入ル湖  
岸漁舍多ク魚鰕ノ利ニ富メリ茲ニ撮影シタルハ西北  
岸ノ漁村大根布ヨリ遙ニ對岸ヲ望ミタル光景ナリ







四二、俱利加羅峠

富山縣トノ界ニ在リ山高クシテ谷深ク道路峻ニシテ  
且ツ狹シ昔木曾義仲奇計ヲ用ヒ平家ノ一万八千餘騎  
ヲ谷底ニ埋メタル古戰場ナリ





Handwritten notes on the right margin, including small sketches and text, possibly related to the photograph.



四三、氣 多 神 社

羽咋町ヨリ一里餘一宮村ニ在リ崇神天皇ノ建立シ給  
ヒシ古祠ニシテ大巳貴命ヲ祀ル國幣中社ナリ社殿莊  
嚴古木鬱蒼自カラ崇敬ノ念ヲ起サシム







四四、七 尾 港

能登國七尾南灣ニ瀕シ水深ク浪靜ニシテ北陸稀ニ見  
ル良港ナリ人口一萬千三百餘ヲ有シ現ニ特別輸出港  
ノ中ニ加ヘラレ主トシテ浦港トノ交通ニ資ス



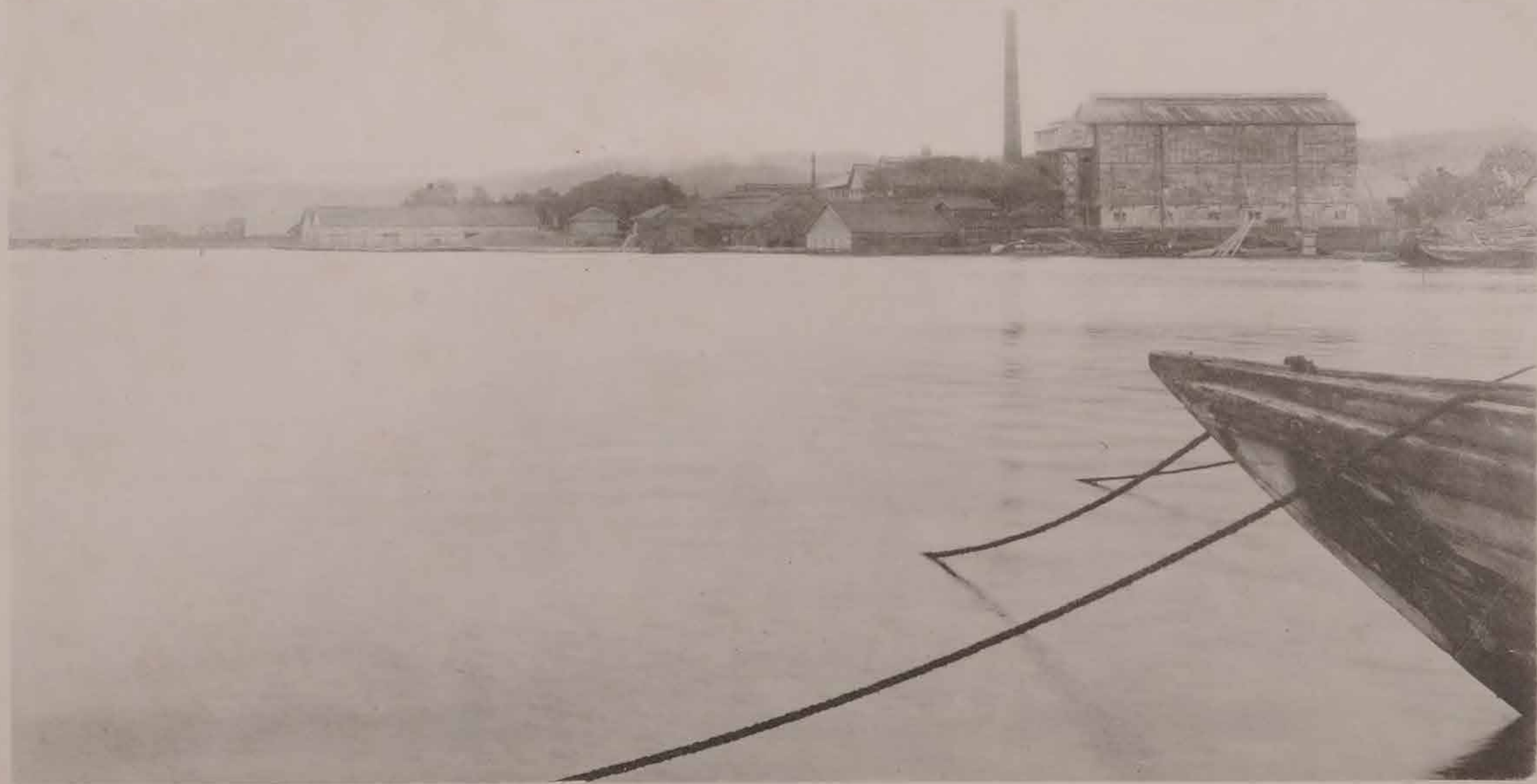




四五、大坂府硫酸肥料株式會社七尾分工場

大坂府硫酸肥料株式會社ノ分工場ニシテ鹿島郡矢田  
郷村ニ在リ本年四月其建築ヲ竣工設備漸ク完整ヲ圖  
ルモ創業日尙淺ク未タ成績ノ表示スヘキモノアラズ







四六、七 尾 城 趾

應永五年畠山氏ノ築城ニ係リ後上杉謙信ノ攻陷スル  
所トナル彼ノ霜滿軍營ト吟セシハ即チ此ノ處ナリ七  
尾町ヲ距ル東南一里餘







四七、和倉温泉

七尾町ヲ距ル里餘七尾西灣ノ海濱ニ在リ古海中ニ涌  
出セシヲ以テ涌浦ト稱セシモノナリト傳フ明治十二  
年大ニ土工ヲ起シ山ヲ拓キ海ヲ填メ連ニ浴舎ヲ建築  
シ今日ノ繁盛ヲ致セリ海濱屏風崎ニ接シ能登島ニ對  
シ風光自カラ人ノ氣ヲ爽快ナラシム







四八、机 島

鹿島郡中島村附近ニ在リ元立スル奇巖怪石ノ間雜樹  
繁茂シ瀟洒幽靜愛スヘキモノアリ其間ニ水ヲ湛エテ  
深淵測ルヘカラスアルモノアリ之ヲ硯石トイフ其面平  
滑ニシテ恰モ机ノ如キモノアリ之ヲ机石トイフ神谷  
鬼鑿古雅掬スヘク島上ノ觀望亦極メテ佳ナリ







四九、穴 水 港

七尾北灣ノ西岸ニ瀕シ鳳至郡ニ於ケル要津ニシテ灣  
内水深ク船舶ノ往來頻繁ナリ長谷部信連此地ニ終リ  
子孫永ク此ニ居ル其城趾今尙存シ城山ト稱ス圖ハ港  
口ヲ撮影シタルモノニシテ遙ニ相對スルハ大口水戸  
ナリ







五〇、總持寺

鳳至郡櫛比村字門前ニ在ル古刹ニシテ越前ノ永平寺  
ト共ニ曹洞宗ノ本山タリ僧紹瑾ノ開山ニカリ元享  
元年建立セシモノナルカ近年火災ニ罹リ堂塔樓閣殆  
シト烏有ニ歸シ復昔日ノ觀ナシ







五一、輪 島 港

能登半島ノ最北端ニ位シ外浦ニ於ケル最モ繁盛ノ都  
邑ニシテ人口一萬千八百餘アリ古來輪島塗ヲ以テ著  
ハル鵜巢山東南ニ屹立シ輪島崎西北ニ斗出シ日本海  
ノ怒濤岸ヲ齧ミ船舶ノ碇泊ニハ便ナラサルモ其光景  
ハ最モ壯絶ナリ







五二、石川縣水產試驗場

鳳至郡宇田津町ニ在リ明治卅一年ノ創設ニシテ始メ  
水產講習所ト稱シ二百六人ノ卒業生ヲ出シシカ其後  
組織ヲ變シテ今ノ名ニ改メタリ圖中洋式建築物即チ  
是ナリ現今泥鰌、真珠ノ附屬養殖場ヲ有シ各種水產業  
ノ試驗ニ供用ス







五三、九十九曲灣

(其一)

能登内浦ニ在リ灣口狹隘兩岸曲折多ク數十ノ支澳ヲ  
ナス由テ此名アリ險崖崎嶇松樹繁生シ水清クシテ頗  
ル風致ニ富ム蓋シ北陸ニ遊フモノ能州ノ景ヲ探ラサ  
ルモノナク能州ニ來ルモノ九十九曲灣ノ勝ヲ訪ハサ  
ルモノナシ



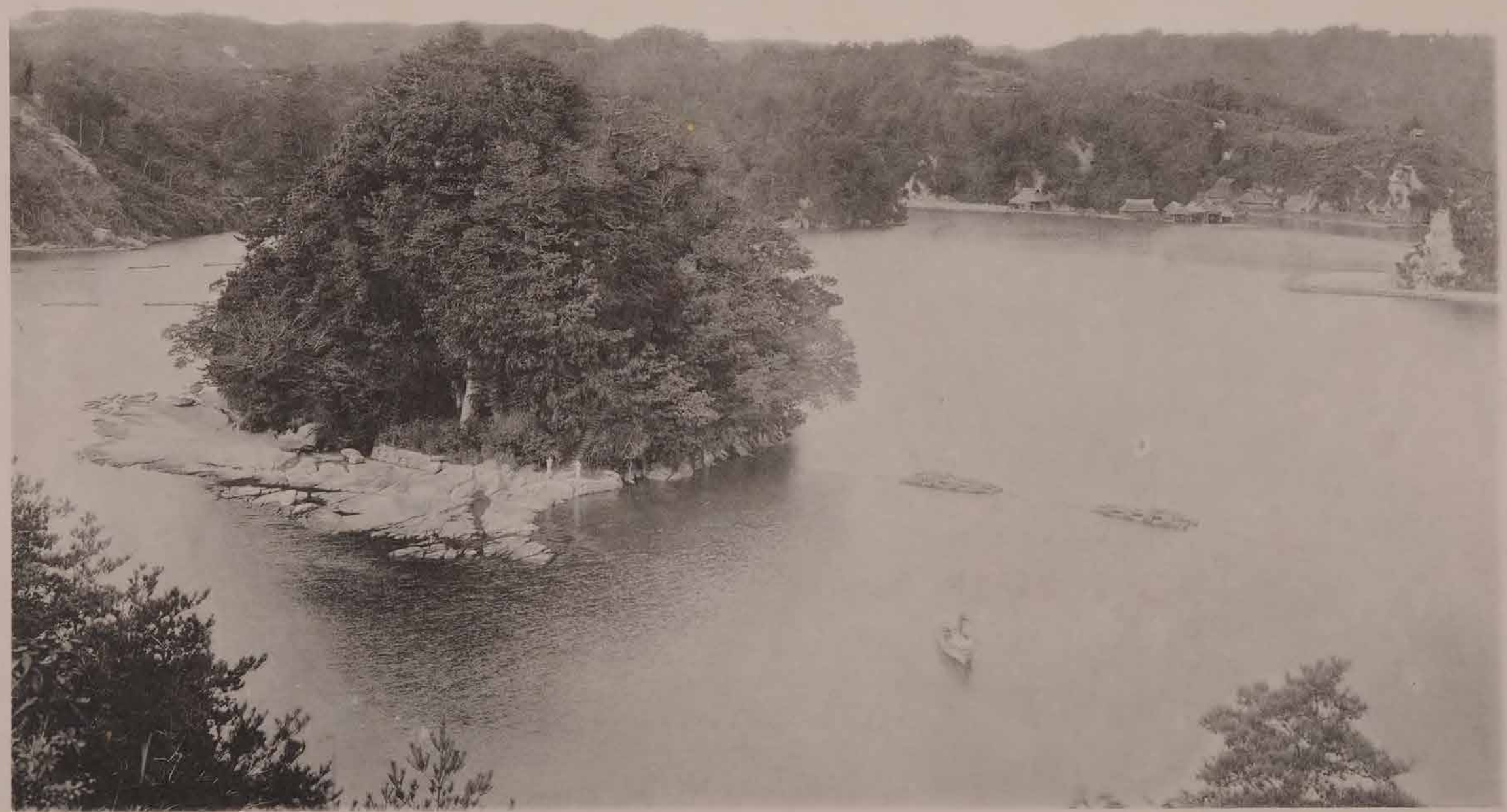




五四、九十九曲灣（其二）

碧水洋洋タル灣ノ中央ニ一小島アリ之ヲ蓬萊島ト云  
フ頂上一神祠アリ老樹蔚然綠影水ニ沈ミテ魚樹ニ攀  
ル觀アリ







明治四十二年九月十日印刷  
明治四十二年九月廿日發行

# 石川縣

石川縣金澤市片町四十八番地  
印刷者 小松 幸陽



16642  
18.4.1







